

令和6年

同窓会総会



令和6年2月4日(日)10時30分 開会

於 ホテルメトロポリタン高崎

群馬県立高崎女子高等学校同窓会

次 第

- 1 開会のことば
- 2 同窓会長挨拶
- 3 来賓祝辞
- 4 来賓紹介
- 5 議長選出
- 6 議 事
 - (1) 令和5年事業報告
 - (2) 令和5年会計報告
本会計・維持費会計・運営費・名簿会計・災害救済基金
 - (3) 会計監査報告
 - (4) 令和6年事業計画
 - (5) 令和6年予算
 - (6) 維持費について
 - (7) 役員推薦委員会報告
- 7 議長解任
- 8 役員紹介
 - ・退任者挨拶
 - ・新役員紹介・会計監査紹介
 - ・新役員挨拶
 - ・京浜同窓会役員紹介
 - ・校内理事紹介
 - ・常任幹事紹介
- 9 各委員会報告
- 10 校歌斉唱
- 11 閉会のことば

令和5年 事業報告

月	日	事 業
1	11	会計監査
	18	第3回役員・常任幹事会（母校会議室 13時30分～）
	27	第3回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
2	5	同窓会総会（ホルトポリアン高崎 10時30分～）新年会→中止
	22	第4回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
	28	同窓会入会式（母校体育館）（会長出席）
3	1	卒業式（母校体育館）（会長・副会長出席）
	14	第5回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
	29	第6回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
4	10	入学式（母校体育館 13時～）（会長出席）
5	1	第124回開校記念式典・記念講演会（会長・副会長2名出席） 講師：吉村晴子氏（染色家 52期卒業生）
	1	同窓会報「椎の樹 37号」発行
6	2	第1回役員・常任幹事会（母校会議室 13時30分～）
7	9	京浜地区同窓会（学士会館 12時～14時30分）（会長・副会長2名出席）
	21	P T A本部歓送迎会（ホルトポリアン高崎）（会長・副会長1名出席）
9	2	同窓会親睦旅行申込み（椎樹館 当番期 10時～12時）
10	23	第1回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
	26	第2回役員・常任幹事会（母校会議室 13時30分～）
	29	同窓会親睦旅行（紅葉の八ッ場ダムを湖面から鑑賞～軽井沢）
11	10	期別幹事役員会（母校会議室 14時～）
	15	総会・新年会打ち合わせ（ホルトポリアン高崎 11時～） （会長・副会長2名、当番期代表）
	15	第2回会報編集委員会（椎樹館会議室 13時30分～）
	29	旅行委員会（椎樹館会議室 13時30分～）
12	8	令和5年度群馬県高等学校P T A連合会表彰受賞祝賀会 （ザ・ジョージアンハウス1997 18時30分～）（副会長1名出席）

令和5年 同窓会本会計 決算書(令和5年1月～12月)

1 収入の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	差引増減	備考
繰越金	4,384,365	4,384,365	0	
入会金	1,385,000	1,385,000	0	123期(令和4年度卒業)277名×5000円
維持費	3,000,000	2,724,296	△275,704	ゆうちょ振込分・サラトコンビニ払い分
雑収入	81	1,025	944	預金利子・校歌CD代金
合計	8,769,446	8,494,686	△274,760	

2 支出の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	差引増減	備考
行事費	190,000	459,518	△269,518	総会、旅行など同窓会主催行事に係る支出
会議費	420,000	168,059	251,941	期別・常任幹事会、各委員会反省会等
慶弔費	150,000	105,000	45,000	餞別、顧問の慶弔
通信費	120,000	11,855	108,145	役員連絡費、タックシール印刷、ハガキ代金等
事務費	250,000	217,650	32,350	サラト電話対応・事務代行代金
会報発行費	3,000,000	2,716,931	283,069	椎の樹(会報)作成・印刷・郵送代
記念品費	126,000	139,910	△13,910	卒業証書入れ
部補助費	400,550	400,000	550	部活動補助
庭園管理費	200,550	200,000	550	庭園管理費補助
椎樹祭補助費	130,550	100,000	30,550	椎樹祭補助
グローバル研修補助費	500,550	700,000	△199,450	グローバル研修費補助
運営費	1,000,000	0	1,000,000	運営費へ移動(余剰があれば)
予備費	2,281,246	0	2,281,246	消耗品等
合計	8,769,446	5,218,923	3,550,523	

3 残高

収入総額	支出総額	残高	備考
8,494,686	5,218,923	3,275,763	次年度へ繰り越し

監査の結果、適切と認めます。

令和6年1月10日

齋藤 信子



常見 有利子



令和5年 災害救済基金(高崎信用金庫) 決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	金額	備考
前年度繰越金	20,005,491	(定期預金)
利子	339	
合計	20,005,830	

2 支出の部

(単位:円)

科目	金額	備考
執行無し	0	

収入額 ¥20,005,830

支出額 ¥0

残高 ¥20,005,830

監査の結果、相違ないことを認めます。

令和6年 / 月 / 10 日

齋藤信子 (章)
 常見有利子 (章)

令和5年 維持費管理口座会計(ゆうちょ銀行) 決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	金額	備考
前年度繰越金	0	
維持費(コンビニ払い分)	1,981,558	サラトより入金
維持費(ゆうちょ払い分)	720,618	ゆうちょダイレクトから入金
合計	2,702,176	

2 支出の部

(単位:円)

科目	金額	備考
本会計へ(12月12日)	2,701,296	
振込手数料(12月12日)	880	
合計	2,702,176	

収入額 ¥2,702,176

支出額 ¥2,702,176

残高 ¥0

監査の結果、相違ないことを認めます。

令和6年 / 月 / 10 日

齋藤信子 (章)
 常見有利子 (章)

令和5年 同窓会運営費(群馬銀行) 決算書

1 収入の部

(単位：円)

科目	金額	備考
前年度繰越金	25,363,452	
合計	25,363,452	

2 支出の部

(単位：円)

科目	金額	備考
執行無し	0	
合計	0	

収入額 ¥25,363,452

支出額 ¥0

残高 ¥25,363,452

監査の結果、相違ないことを認めます。

令和6年 / 月 10 日

齋藤信子



常見有利子



令和5年 同窓会名簿(群馬銀行) 決算書

1 収入の部

(単位：円)

科目	金額	備考
前年度繰越金	4,985,199	
令和4年度卒業生名簿代金	997,200	¥3,600×277(生徒学年費より)
合計	5,982,399	

2 支出の部

(単位：円)

科目	金額	備考
令和元年度卒業生名簿代金	701,100	¥2,500×280冊(サラトへ支払い)
合計	701,100	

収入額 ¥5,982,399

支出額 ¥701,100

残高 ¥5,281,299

監査の結果、相違ないことを認めます。

令和6年 / 月 10 日

齋藤信子



常見有利子



令和6年 同窓会本会計 予算案

1 収入の部 (単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
繰越金	3,475,763	4,384,365	△908,602	
入会金	1,360,000	1,385,000	△25,000	124期(令和5年度卒業)272名×5000円
維持費	2,700,000	3,000,000	△300,000	維持費(ゆうちょ振込・サラトコンビニ払込等)
雑収入	7	78	△71	預金利息等
合計	7,535,770	8,769,443	△1,233,673	

2 支出の部 (単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
行事費	190,000	190,000	0	総会、旅行など同窓会主催行事に係る支出
会議費	420,000	420,000	0	期別・常任幹事会、各委員会反省会等
慶弔費	150,000	150,000	0	餞別、顧問の慶弔
通信費	120,000	120,000	0	役員連絡費、タックシール印刷、ハガキ代金等
事務費	250,000	250,000	0	サラト電話対応・事務代行代金、校内理事費
会報発行費	3,000,000	3,000,000	0	椎の樹(会報)作成・印刷・郵送代
記念品費	140,000	126,000	14,000	卒業証書入れ
部補助費	400,550	400,550	0	部活動補助
管理費	200,550	200,550	0	庭園管理費補助
椎樹祭補助費	130,550	130,550	0	椎樹祭補助
グローバル研修補助費	750,550	500,550	250,000	グローバル研修費補助
運営費	1,000,000	1,000,000	0	運営費へ移動(余剰があれば)
予備費	783,570	2,281,246	△1,497,676	消耗品等
合計	7,535,770	8,769,446	△1,233,676	

令和6年 事業計画 (案)

月	日	事業
1	10	会計監査
	16	第3回会報編集委員会 (椎樹館会議室 13時30分～)
	26	第3回役員・常任幹事会 (母校会議室 13時30分～)
2	4	同窓会総会 (ホテルメトロポリタン高崎 10時30分～)
	14	第4回会報編集委員会 (椎樹館和室 13時30分～)
	29	同窓会入会式 (椎樹館)
3	1	卒業式列席 (役員)
	中旬	第5回会報編集委員会 (椎樹館和室 13時30分～)
4	8	入学式列席 (役員)
5	1	第125回開校記念式典列席 (役員) * (日程は未定)
	1	同窓会報「椎の樹38号」発行
6	中旬	第1回役員・常任幹事会 (13時30分～)
7	7	第70回京浜地区同窓会 (学士会館)
9	7	同窓会親睦旅行申込み (椎樹館会議室 10時～12時) 当番期
10	中旬	第2回役員常任幹事会 (13時30分～)
	下旬	同窓会報「椎の樹38号」第1回会報編集委員会
	27	同窓会親睦旅行
11		期別幹事会
		会報編集委員会
		旅行委員会

各委員会

期別幹事会

常任幹事会

会報編集委員会

旅行委員会

合唱団運営委員会 その他必要による

群馬県立高崎女子高等学校同窓会会則

平成 26 年 5 月 28 日改正、平成 27 年 5 月 1 日改正

平成 29 年 11 月 8 日改正

第 1 条 本会は群馬県立高崎女子高等学校同窓会と称して事務局を母校内に置く。

第 2 条 本会は、会員相互の旧情を温め、知徳を磨き、あわせて母校の振興に協力することを目的とする。

第 3 条 本会は群馬県立高等女学校と群馬県立高崎高等女学校、および群馬県立高崎女子高等学校の卒業生で組織する。

第 4 条 本会は母校現職員及び旧職員を客員とする。

第 5 条 本会は必要に応じて支部を設けることができる。

第 6 条 本会の役員及びその決定は次のとおりとする。

会 長	1 名	会員中より推薦委員会で推薦し総会で決定する。
副 会 長	3 名	会員中より推薦委員会で推薦し、総会で決定する。
顧 問		群馬県立高崎女子高等学校校長・副校長・教頭・事務長とする。 また会員中より若干名を常任幹事会の議を経て会長が委嘱する。
書 記	若干名	会員中より会長が委嘱する。
会 計	若干名	会員中より会長が委嘱する。
会計監査	2 名	会員中より推薦委員会で推薦し、総会で決定する。
理 事		母校在職の会員全員をもってあてる。
常任幹事		細則の定めにより総会時に期別幹事より選出し、会長が委嘱する。 また、必要に応じて会長より委嘱することができる。
期別幹事		同期会員の推薦により会長が委嘱する。

第 7 条 役員の仕事は次のとおりとする。

会 長		本会を代表し、会務を総括する。
副 会 長		会長を補佐し、会長不在または事故ある時はその職務を代行する。
顧 問		重要会務につき会長の諮問に応じる。
書 記		記録、連絡その他の庶務を行う。
会 計		会計を取り扱う。

会計監査	会計事務を監査する。
理事	書記会計その他の会務を処理する。
常任幹事	会長の諮問に応じ会務処理上の重要事項について審議する。
期別幹事	各期別を代表し本部との連絡にあたる。

第8条 会長・副会長の任期は2年とする。ただし留任を妨げないが3期までとする。他の役員については任期を2年とし留任を妨げない。

第9条 役員改選に当たっては推薦委員会を組織する。

第10条 本会の役員は、毎年5月1日の母校創立記念式典に列席する。

第11条 総会は毎年2月に開催し、重要会務について協議し、旧誼を温める。また必要に応じ、臨時総会を開くことができる。

第12条 新入会員は入会金として入会時に5,000円を納入する。会員は維持費として年間1,000円を納めるものとする。

第13条 入会金および維持費は会の運営に充てる。

第14条 本会はその目的を達するため諸種の事業を行うことができる。

第15条 この会則は総会の決議を経なければ改正することができない。但し、期別幹事会をもって総会に代えることができる。

第16条 本会の会計年度は1月1日より12月31日とする。

第17条 本会の運営を円滑に進めるため別に細則を定める。

細則1 常任幹事は期別幹事4期ごとに1名選出する。なお当番期及び次期当番期より各1名選出する。また必要に応じて会長より委嘱することができる。

細則2 推薦委員会は、会長・副会長経験者より2名、理事2名、元理事1名、常任幹事4名、期別幹事4名で組織する。

細則3 当番幹事は順次期別幹事を中心に構成し、その任期は原則として一年間とする。任期中は総会やその他の会議の運営補助を行う。なお、旅行委員は前々年に、会報編集委員は前年に活動を開始する。

群馬県立高崎女子高等学校 校歌

作詞 中村 孝也
葛原 貞
作曲 梁田 貞

1.あけな さぬが ゆのれ うひて まろや どのま にのぬ あはお おろお ぎげと 二二 みるね るもや
ははせ るてを なな のくえ やついで まづわ のくを たふく かみぐ きのり かみつ ひなちつ
たたた かゆえ きまず にずな のうが ぼまれ るずて こすす こすえ ろみつ もない てはに
こかう こをみ ろれと のるな たはり まなゆ ほもく みたた がおお かると なべき ふんしよ
Chorus
ははせ るぬえ なのの のひな やろが まのの ののの たとた かおえ ききぬ 二二 ならと いるき
あまた しなふ たびと にのき ゆみち うちか べをら にばを といみ くさじ をみも そそそ つゆも めけて 二二

群馬県立高崎女子高等学校校歌

朝夕窓に仰ぎ見る
榛名の山の高きかな
高きのにのぼる心もて
心の珠は磨かなむ
榛名の山の高きにならひ
あしたに夕べに徳をこそつめ

毛野の広野の遠行くも
果てなくつづく文の道
たゆまずうまず進みなば
かされる花も手折るべし
毛野の広野の速きに似たる
学びの道をば勇みこそ行け

流れてやまぬ大利根や
瀬を越え岩をくぐりつつ
絶えず流れて未つひに
海となり行く尊さよ
利根の流れの絶えぬが如き
尊き力を身にもこそもて

作詞 中村 孝也
作曲 葛原 貞